

令和6年度秋の研究会大会開催のお知らせ【続報】

実行委員長 西省吾（測色研究会／大阪電気通信大学）

令和6年度秋の研究会大会の続報をお届けします。合同研究発表会、招待講演、研究会企画等の内容とスケジュールがほぼ確定しました。さらに11月30日夕刻にはオンライン交流会を実施する予定です。12月1日には、環境色彩研究会による「商店街」をテーマにした見学会報告会とディスカッションを午前中に実施し、午後からは4名の若手研究者による講演会を開催します。講演会では、ヒトの顔、絵の中の顔、ロボットの顔、絵文字になった顔など、「顔」を統一テーマとして扱います。

合同研究発表会を含め、それぞれの企画の詳細が決まり次第、順次更新してまいりますので、楽しみにお待ちください。

参加登録の受付も開始いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

■会 期：2024年（令和6年）11月30日（土）～12月1日（日）

■会 場：遠隔会議システム（Zoom）によるオンライン開催

■暫定スケジュール

11月30日（土）13:00-19:30

- ・13:00-17:00 開会・合同研究発表会
- ・17:10-18:10 研究会活動紹介（旧コスメティクスと肌・顔研究会の閉会説明会を含む）
- ・18:10-19:30 交流会

12月1日（日）10:00-16:50

- ・10:00-12:00 環境色彩研究会企画「見学会報告 - 商店街を『色彩』で見る」
- ・13:00-16:25 講演会『顔を探求する：科学で解き明かす顔の知覚・認知・感性』
- ・16:30-16:50 閉会式

■開催企画（12月1日）

1. 環境色彩研究会「見学会報告 - 商店街を『色彩』で見る」

環境色彩研究会がここ数年の恒例行事として行っている「試験的WEBミーティング」の拡大版として本企画の実施を予定しています。このミーティングでは、話題提供者が環境色彩に関する話題を提供し、その後、参加者の皆様に自由に議論する形式です。

今年度の環境色彩研究会では、「商店街」をテーマに見学会を実施します。具体的な見学会地としては、谷根千、浅草、下北沢の商店街を考えています。見学会参加者（複数）の話題提供後、研究会大会にご参加の皆様のご意見をお伺いしたいと思います。

2. 美的感性研究会・色覚研究会共催講演会

『顔を探求する：科学で解き明かす顔の知覚・認知・感性』

本講演会では、顔に関する様々な話題を取り上げ、顔の知覚と認知、顔の印象と評価について、科学的に明らかになった事柄を、4名の若手研究者から分かりやすくお話していただきます。本講演会で扱うのは、私たちが日常的に見ている「ヒトの顔」だけではありません。本講演会では、絵の中の顔、ロボットの顔、絵文字になった顔なども取り上げます。顔にまつわる様々な側面を、切り口を替えながら解き明かすことで、「顔」研究の面白さと奥深さに触れていただければと思っています。

講演者1) 何元元（宇都宮大学工学部・助教）

講演タイトル「肌の色が顔の見えに与える影響の国際比較」

講演者2) 谷山祐真 (産業技術総合研究所人間拡張研究センター・特任研究員)

講演タイトル「何故モナリザは左向きなのか? ~顔らしさが左向き選好に及ぼす影響~」

講演者3) 田和辻可昌 (東京大学大学院工学系研究科・特任助教)

講演タイトル「ヒト型エージェントに対する否定的応答生成過程を説明する計算モデル
~不気味の谷現象 の理解に向けて~」

講演者4) 沓澤 岳 (産業技術総合研究所人間拡張研究センター・研究員)

講演タイトル「絵文字でココロを探る~絵文字による感情測定の可能性~」

■合同研究発表会プログラム (11月30日)

セッション1

- 13:00-13:20 実物と画像の直接比較による光沢感・粗さ感再現のための物理量と画像特徴の関係
安喰英幸, 田中 緑, 堀内隆彦 (千葉大学)
- 13:20-13:40 肌のうるおい感印象を与える画像統計量の検討
大高 瞳, 島倉 瞳, 松森孝平, 齋藤直輝 (株式会社資生堂), 本吉 勇 (東京大学)
- 13:40-14:00 赤緑色弱者の描く薔薇の色から考える文化創生
市原恭代 (工学院大学), 坂本 隆 (産業技術総合研究所), 須長正治 (九州大学)
- 14:00-14:20 絵画画像の構図と微細変化に適応した色変化の計量方法の改良の試み
室屋泰三 (国立新美術館)
- 14:20-14:40 照明光スペクトルの最適化による色彩制御
~ Paris Fashion Week 2024 Spring/Summer での実装~
土田 勝 (日本電信電話株式会社)

セッション2

- 14:50-15:10 Carole Jackson, Color Me Beautiful カラーパレットの序論的考察
榎 芳栄 (昭和女子大学)
- 15:10-15:30 色彩学の各種理論に基づく配色教材の提案その4: 配色カルタとカードの遊び方の検討
岸本 渚, 酒井英樹 (大阪公立大学大学院), 稲葉 隆 (日本カラーデザイン研究所),
山下明美 (岡山県立大学名誉教授)
- 15:30-15:50 オストワルト表色系における配色の考え方とファッションへの応用
~北海芸術設計学院における色彩教育事例~
田森恭子 (中国北海芸術設計学院), 永田泰弘 (日本色彩学会名誉会員),
吉澤陽介 (木更津工業高等専門学校)

セッション3

- 16:00-16:20 音の調和と色の調和に基づく音の色システム その1 (作成方法)
木本晴夫 (名古屋市立大学)
- 16:20-16:40 欧州における自治体回収用ゴミ箱の色と分別システムの調査
- オランダ, ベルギーにおけるデザインの現状 -
渡辺真由子 (愛知県立芸術大学), 川澄未来子 (名城大学)
- 16:40-17:00 ランダムパターンデザインの生成アルゴリズムの提案とその定量的評価
藤野 悠, 吉澤陽介 (木更津工業高等専門学校)

- 参加費 下表の通りです。11月23日(土)までにクレジットカード(PayPal)・銀行振込・郵便振替にてお支払いください。

会員種別	参加費(前納のみ)
正会員・賛助会員	3,000円
学生会員	2,000円
非会員(一般)	6,000円
非会員(学生)	4,000円

以下のリンクから支払いサイトへアクセスできます。

<https://color-science.jp/formmail/kenkyukaitaikai2024sankahi.html>

注1) 名誉会員は無料です。

注2) 非会員の方は、参加申し込み期限までに本学会への入会をお申し込みになった場合、会員価格で参加できます。この機会にぜひ入会をご検討ください。

日本色彩学会へのご入会はこちらから <https://color-science.jp/membersfee/>

入会に関するお問い合わせ先は学会事務局まで

(Tel. 03-5913-7079, E-mail: office@color-science.jp)

■参加登録

参加費の支払いと同時に、別途大会専用ページからの参加登録が必要です。

ここから参加登録フォームにアクセスできます。

<https://forms.gle/Bu588fJNeqjXDgpP7>

■申込先・問合せ先

一般社団法人日本色彩学会令和6年度研究会大会 大会事務局

E-mail: kentai2024@color-science.jp